

議会だより

2023.8.1 長生村議会

検索



八積こども園プール開き

こちらからも議会だよりを見ることができます



村の木「ラカンマキ」

議会定例会5月、6月、7月会議

主な内容

- 定例会で決まったこと ————— 2P～
- 一般質問(5名) ————— 7P～

発行：長生村議会 編集：議会だより編集特別委員会



村の花「ハマヒルガオ」

議会定例会5月会議

令和5年5月会議を、5月12日に開催しました。
本会議では、報告2件、議案1件が上程されました。

一般会計補正予算 (第1号)を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ672万3千円を追加し、総額64億4,772万3千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎民生費国庫補助金

672万3千円

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費補助金

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事務費補助金

主な歳出

◎児童措置費

672万3千円

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業主に18歳以下の子を養育し

議会定例会6月会議

令和5年6月会議を、6月6日から7日の2日間で開催しました。
本会議では、報告4件、同意8件、議案3件、請願2件、発議案4件が上程されました。
一般質問では、5名の議員が村政を質しました。

一般会計補正予算 (第2号)を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ1億9,082万7千円を追加し、予算総額を66億3,855万円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎衛生費国庫負担金

3,420万8千円

コロナワクチン接種委託料に対する国の負担金を増額するものです。

◎総務費国庫補助金

7,656万5千円

主なものは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における原油価格・物価高騰対応分の交付金を増額するものです。

◎民生費県補助金

1,033万5千円

主なものは、子どもの成

長応援臨時給付金支給事業に対する県の補助金を増額するものです。

◎教育費県補助金

500万円

千葉県が誕生150周年を迎え、村が実施する記念事業等への県の補助金を増額するものです。

◎雑入1,812万8千円

ニケ台総合公園のテニスコートを改修するため、スポーツ振興くじの助成金を増額するものです。

主な歳出

◎社会福祉総務費

4,836万9千円

物価高騰にともない、特に影響を受けている非課税世帯等へ3万円を支給するものです。

◎児童措置費

2,713万3千円

子どもの成長応援臨時給

付金として、県の事業に上乘せして0歳から中学3年生に一律2万円を支給するものです。

◎予防費

4,922万7千円

6月以降に実施するコロナワクチン接種に対する経費を増額するものです。

◎環境衛生費

1,005万7千円

物価高騰等の影響を軽減するため、燃えるごみ専用のごみ袋(30リットル10枚40リットル10枚)を全世帯に配布するものです。

◎公園管理費

3,784万円

ニケ台総合公園のテニスコートの人工芝を張り替えるためのものです。

◎災害対策費

876万円

主なものは、防災対策事

業として防災用備品を購入するためのものです。

◎文化会館費 555万円
長生村70周年記念事業として、記念コンサートを実施するためのものです。

農業委員会委員の任命を同意

農業委員会委員の任期が、令和5年7月19日をもって任期満了となることから、農業委員会等に関する法律に基づき、次の8名が農業委員会の委員として提案され同意しました。

- 田中 陽一氏
- 田邊 美江氏
- 齋藤 一成氏
- 井下田泰弘氏
- 高山 繁之氏
- 酒井 恵美氏
- 長谷川昇正氏
- 根本美奈子氏

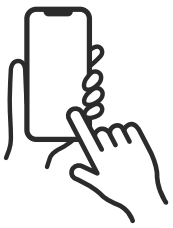
長生村印鑑条例の一部改正を可決

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改

正に伴い、移動端末設備（スマートフォン）を用いた多機能端末機（マルチコピー機）による印鑑登録証明書の交付を行うため、長生村印鑑条例の一部改正を可決しました。

現在、村では個人番号カードに記録された利用者証明用電子証明書を利用することにより、コンビニエンスストアの多機能端末機を仲介して印鑑登録証明書の交付を受けることができ、サービスを行なっています。

今回の法律の一部改正により移動端末設備、いわゆるスマートフォンアプリケーションソフトに電子証明書が搭載可能となり、コンビニ交付においては、マイナンバーカードを用いることなく、スマートフォンを用いて印鑑登録証明書の交付を可能にするため、必要な改正を行いました。施行日は、公布の日からです。



長生村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正を可決

子ども・子育て支援法の改正が行われたため、村の3つの条例の一部改正を可決しました。

この条例改正は、こども家庭庁設置法および、子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行にともない、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の取り扱いが厚生労働省から内閣府に移管されるなどしたため、必要な改正を行いました。施行日は、公布の日からです。

請願・意見書

6月会議に提出された請願2件を採択しました。
請願第1号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願
◎請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する

教育関係団体千葉県連絡会
◎請願内容 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」の提出を求めたものです。
◎紹介議員 岡本 高直 関 克也

議会だより編集特別委員会を設置

村議会の考えや、村の状況を分かりやすく伝えることを目的として、議会だより編集特別委員会を設置しました。設置期間は、令和6年5月31日までで、次の7名の委員を選任しました。
委員長 井下田政美
副委員長 芝崎 正信 諸岡 夏輝
委員 石川 忠夫 木嶋 晴一 小倉 利一 阿井 市郎

木嶋晴一議員に対する議員辞職勧告を全会一致で可決

◎紹介議員 岡本 高直 関 克也
本会議の最終日において、小倉利一議員ほか10名の議員により、木嶋晴一議員に対する議員辞職勧告決議が提出され、全会一致で可決されました。

東間永次議員に対する議員辞職勧告を賛成多数で可決

6月20日の6月第2回会議において、関克也議員ほか10名の議員により、東間永次議員に対する2度目の議員辞職勧告決議が提出され、賛成多数で可決されました。

議会定例会7月会議

東間永次議員の議長および議員辞職、木嶋晴一議員の議員辞職を全会一致で許可

6月30日の6月第3回会議において、東間永次議員の議長の辞職願、木嶋晴一議員の議員の辞職願を全会一致で許可しました。

また、同日の6月第4回会議において、東間永次議員の議員の辞職願を全会一致で許可しました。

東間永次議員に対する議員辞職勧告を全会一致で可決

6月30日の6月第3回会議において、石川忠夫議員ほか13名の議員により、東間永次議員に対する3度目の議員辞職勧告決議が提出され、全会一致で可決されました。

令和5年7月会議を、7月5日に開催しました。
本会議では、議長および副議長の選挙が行われ、新しい議長に小倉利一議員が、副議長に門口昭議員がそれぞれ選出されました。

長生郡市広域市町村圏組合議会議員の選挙

議長の選出にともない、長生郡市広域市町村圏組合議会議員の選挙が行われ、阿井市郎議員が選出されました。

議会運営委員会委員・常任委員会委員を選任

議長および副議長の選出にともない、議会運営委員会委員・常任委員会委員が改めて選任されました。

【議会運営委員会】

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 関 克也 |
| 副委員長 | 井下田政美 |
| 委員 | 石川 忠夫 |
| 委員 | 岡本 高直 |
| 委員 | 石井 俊雄 |

委員 阿井 市郎

【総務経済常任委員会】

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 岡本 高直 |
| 副委員長 | 野口 康宏 |
| 委員 | 諸岡 夏輝 |
| 委員 | 芝崎 正信 |
| 委員 | 岩坂 研二 |
| 委員 | 関 克也 |
| 委員 | 小倉 利一 |

【教育民生常任委員会】

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 石井 俊雄 |
| 副委員長 | 阿井 市郎 |
| 委員 | 矢部 文美 |
| 委員 | 石川 博康 |
| 委員 | 石川 忠夫 |
| 委員 | 井下田政美 |
| 委員 | 門口 昭 |

議長・副議長就任のごあいさつ

このたび、議員各位のご推挙によりまして、議長・副議長に就任いたしました。

もとより浅学非才であります。身に余る光栄でありその職責の重さに身の引き締まる思いでございます。前議長および前副議長の議員辞職を受け、村民の皆様にも多大なるご心配をお掛けしたこと、深くお詫び申し上げます。

議会と執行機関はそれぞれ独立・対等の立場として村民の皆様が安心して生きがいをもって暮らせる村づくりに向かって、共に研鑽しながら村民の負託に応えていかなければならないと考えております。

結びに、村民の皆様のご多幸を心からご祈念申し上げますとともに、議会に対しまして変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶いたします。



門口副議長



小倉議長

審議結果一覧表

5月会議			
議案番号	件名	審議結果	
報告第1号	専決処分した事件の報告について（長生村税条例の一部を改正する条例）		
報告第2号	専決処分した事件の報告について（長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		
議案第18号	令和5年度長生村一般会計補正予算（第1号）	可決	全会一致
5月第2回会議			
議案番号	件名	審議結果	
発議案第2号	東間永次議員に対する議員辞職勧告決議について	可決	全会一致
6月会議			
議案番号	件名	審議結果	
報告第3号	継続費の繰越しについて（文化会館管理運営費）		
報告第4号	繰越明許費の繰越しについて（令和4年度長生村一般会計補正予算（第5号））		
報告第5号	繰越明許費の繰越しについて（令和4年度長生村公共下水道事業特別会計補正予算（第2号））		
報告第6号	事故繰越しについて（下水処理場建設事業（繰越明許））		
同意第2～8号	長生村農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	可決	全会一致
同意第9号	長生村農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	可決	賛成多数
議案第19号	長生村印鑑条例の一部を改正する条例制定について	可決	賛成多数
議案第20号	長生村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について	可決	全会一致

6月会議

議案番号	件名	審議結果	
議案第21号	令和5年度長生村一般会計補正予算（第2号）	可決	全会一致
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採択	全会一致
請願第2号	「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採択	全会一致
発議案第3号	長生村議会だより編集特別委員会設置に関する決議について	可決	全会一致
発議案第4号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	可決	全会一致
発議案第5号	国における令和6年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	可決	全会一致
発議案第6号	木嶋晴一議員に対する議員辞職勧告決議について	可決	全会一致

6月第2回会議

議案番号	件名	審議結果	
発議案第7号	東間永次議員に対する議員辞職勧告決議について	可決	賛成多数

6月第3回会議

議案番号	件名	審議結果	
	議長辞職の件	許可	全会一致
	木嶋晴一議員の議員辞職の件	許可	全会一致
発議案第8号	東間永次議員に対する議員辞職勧告決議について	可決	全会一致

6月第4回会議

議案番号	件名	審議結果	
	東間永次議員の議員辞職の件	許可	全会一致

障がい者支援について

石川 忠夫 議員

議員

重度心身障がい者医療費助成制度の現状を伺います。

村長

この制度は、身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳をお持ちの重度の方々に、医療費の自己負担分及び入院時の食事療養費2分の1を助成しています。現状は、令和4年度の実績では、320名が受給者証の交付を受けており、入院・通院を合わせた全体の助成件数としては、延べ7,205件、支出額は約3,598万円となり、支出額に対し県補助2分の1となっています。

議員

制度の始まりを伺います。

福祉課長

この制度は、重度心身障

がい者またはその保護者に対して医療費の助成をすることにより、負担を軽減し、重度心身障がい者の健康保持と生活の安定を確保するために始まったものです。

この助成内容は、課税世帯の入院1日・通院1回の医療費につき300円を超えた自己負担分の助成、ならびに、非課税世帯の通院・入院医療費の自己負担分全額助成となっており、村が負担した医療費に対して、県から2分の1の補助金が交付されます。

また、村独自助成として、課税世帯の通院・入院医療費自己負担分300円の助成、ならびに、65歳以上の新規該当者の通院・入院医療費自己負担分の全額助成、課税・非課税関わらず全額自己負担である入院時食事療養費の2分の1を助成し、更なる負担軽減を図ってお

りますが、村独自の助成は今年度で終了となります。

議員

制度に対する住民の声は、どのようなものがありますか伺います。

福祉課長

本村は、県内他市町と比較し独自助成を厚くしているため、本村から他市町へ転出された方から「ありがたかった」というお褒めの言葉、または、他市町から本村へ転入された方から「ありがたい」と喜びの言葉をいただいたいております。また、入院時食事療養費2分の1助成は、例えば、1ヶ月入院した方などは数万円の助成となることから、お褒めの言葉をいただいております。

議員

制度を継続させるための課題はありますか伺います。

福祉課長

県補助の対象となる医療費は、今後も継続されていくことと思われまので課題は無いものと考えますが、

今年度で終了となる村独自の助成を継続していく場合には、多額となる財源の確保が課題になると考えます。

議員

この課題に対する取り組みを伺います。

福祉課長

村独自は、今年度で終了となる計画でありますので、取り組みは現在のところ考えておりません。

議員

今年度で終了とする村独自の助成について、中止とするに至った経緯等を伺います。

福祉課長

重度障がい者以外の方との負担の公平性を保つことと、県の助成制度の要件に合わせ、他市町との均衡を図るため、また、多額となる財源の確保が課題となることから、今年度をもって終了とするものです。

議員

財源を確保するための努

力は何かされていますか伺います。

福祉課長

今年度の終了となりますので、現在のところは考えておりませんが、今後協議してまいります。

議員

村の制度廃止後の取り組みを伺います。

福祉課長

高齢化が進む昨今であり、65歳以上の方で重度の障害となるケースが増加することも可能性としては考えられますので、今後の動向を注視してまいります。

議員

是非とも、強く村独自の制度存続を、今後の取り組みに期待します。

その他

「高齢者支援」「結婚・出産・子育て」「教育施設の充実」の質問を行います。

津波避難施設の整備計画について

芝崎 正信 議員

議員

津波避難施設を三ヶ所整備していますが、当初計画では、内陸側にもう二ヶ所整備する予定だったと思います。

現在、整備計画はどうなっているのか伺います。

村長

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、東北地方沿岸地域では、津波による壊滅的な被害を受けました。

本村においても、想定外の震災被害に対する津波避難対策を講じる必要があったことから、平成24年度に長生村津波避難施設整備検討業務を策定いたしました。

本検討業務の中では、千葉県を示した津波高10mの津波浸水予測図を基に、対岸から概ね1km付近に避難施設を三ヶ所、さらに内陸

側に二ヶ所を建設し、避難路と併せて整備を進めるものと結論づけたものでございます。

この結論を基に、長生村地域防災計画の改定と併せ、防災会議の専門委員に調査をお願いし、最優先すべき施設として、竜宮台・城之内地先に築山公園、驚地先に集会所を兼ね備えた併用施設を整備したところで

内陸側二ヶ所の避難施設につきましても、整備予定は未定ですが、要配慮者や自動車利用を考慮した検証をしながら、千葉県の進める津波対策と併せて検討してまいります。

議員

一松地域は全域が浸水区域となっており、自治会の集会所等は全て浸水区域内にあります。

今後計画する二ヶ所の施

設については、集会場を兼ねた併用施設とし、コミュニティの場として活用すべきと考えます。

すぐに建設を進めてくださいとは申しませんが、住民の安心・安全を願い、希望の光となるように、早急に整備計画を策定し、整備予定を示していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

村長

津波避難施設が五ヶ所必要となった経緯については、私も承知しているところであり、最優先課題として三ヶ所の避難施設を整備したものです。

人口減少社会、高齢化率も進展しており、住民の生命、財産を守り、安全・安心なまちづくりには、残る二ヶ所の施設についても必要不可欠であると考えています。

各自治会でも、自治会館の老朽化などにより、自治会館の保有が困難となっている地区もあると聞いております。

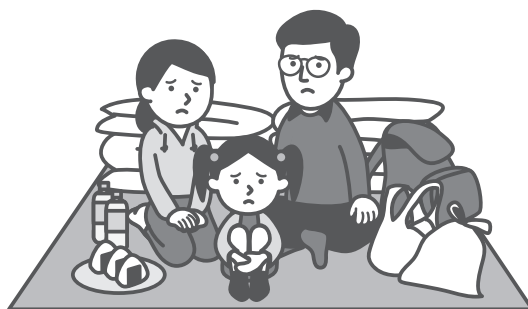
併用施設の検討と併せて、立地適正化計画との整合性

をはかりながら、整備計画の策定を検討してまいります。

その他

「村内主要施設等への防犯カメラの設置状況と機能強化、増設等今後の取組について」「県営土地改良事業（農地防災事業、湛水防除事業一松地区）の進捗状況と今後の取組について」

「奨学金の貸付けの現状と定住を要件とした返還免除の奨学金の拡充等、今後の取組について」の質問を行いました。



給食センター建設予定地の再検討を

関 克也 議員

液状化対策等について

議員

個人住宅の耐震化のための施策について伺います。

村長

例年、開催するながいきフェスタにおいて、我が家の耐震相談会（無料）を行い、耐震化の必要性について呼びかけています。

耐震改修を行う場合は住宅リフォーム助成制度による改修を促しています。

議員

公共施設の中で特に避難所となっている施設について、県の液状化しやすいマップで「しやすい」とされているところはありますか。

総務課長

首都直下型震度6強の液

県の津波マップを把握していない段階で給食センター建設予定地を決めた

議員

県の津波ハザードマップを見ますと、千葉県が想定した最も厳しい条件の場合で、給食センター建設予定地は0・8m未満の津波が到達する区域になっているようです。

地震津波の到達区域を想定して今回の建設予定地を決定していますか。

子ども教育課長

建設地決定時（今年3月）には県のハザードマップを把握していませんでした。

津波浸水だけでなく雨水の越水も考慮する必要があり、内谷川堤防と同程度までの盛り土を実施したい。

議員

村長に聞きます。津波の浸水地域に給食センター建設予定地が含まれるということが3月時点でわかりました。

給食センター建設事業基本計画を見ると、建設候補

地の選定条件というものがあり、津波浸水区域外であること、と記載しています。つまり3月時点でこの選定条件から外れてしまったということだから当然、建設予定地を変更するなり検討し直すことが必要かどうか。

村長

近年の報告などからすれば今回、給食センターを建てる用地については、津波に対する心配はないだろうと思われまます。

議員

給食センターは村内の全ての地域に給食を供給するということですから、ここが浸水したり周りの道路が被害を受けたりということでは安心して給食の提供ができない。

村長

新しい津波ハザードマップで、建設地まで津波が来



▲ハザードマップ

るよということであれば、建物に浸水しない措置を取ることによって対応は可能になるのではないか。

議員

このハザードマップには次のように書いてあります。「これは絶対的なものではなく、津波は予想の高さを超えて押し寄せる場合もあります」と、少なくともこのハザードマップの浸水区域から外れるところを候補地としなければいけない。

総務課長

前回までは10mの津波を想定していましたが、今回は最大津波水位を25・2mとして想定したものです。

議員

建設場所として予定したところは、もっと他にあるわけですから、十分に検討し直して、場所の再検討をしていただきたい。

その他

国民健康保険について、介護保険についての質問を行いました。

子どもの政治教育と命を守る取り組み

矢部 文美 議員

議員

子どもに対する政治教育の一環として投票率の向上に向けた施策を実施する考えがあるか伺います。

教育長

主権者としての社会の中で自立し、他者と連携、協働をしながら、社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一員として、主体的に担う力を成長段階に合わせて身につけさせることとしております。

議員

今後、投票率の向上に向けた模擬投票を実施する考えがあるか再度伺います。

子ども教育課長

模擬投票を体験することで政治に対する関心を高める効果があると思われま。中学校では、生徒会の選

挙時において村の選挙管理委員会から投票箱を借りて、実際の投票事務に近い形で実施しております。

議員

「未来の長生村を語る会」の今後の開催計画について伺います。

子ども教育課長

開催の方向で現在検討をしております。

議員

自我が確立されてくる4年生ぐらいまで引き下げて対象とする考えがあるか伺います。

子ども教育課長

今後の検討課題とさせていただきます。伺いたいと思えます。

議員

自分と違う意見を言う人

を否定しないような、つまりその人の立場に立つて、そこから物事を考えられるような人間を育てる教育が必要だと思えます。



自転車用ヘルメットについて

議員

自転車安全教育と乗車時のヘルメット着用について、村はどのような対策を講じているか伺います。

村長

村では小学校、中学校での自転車の点検、安全な乗り方と題した交通安全教室を毎年実施し、幼少期から交通ルールを遵守することの大切さを教え、子どもたちの交通事故防止に取り組

んでおります。

ヘルメット着用については、自転車事故で最も多い頭部の損傷を防ぐ効果が期待できることから、着用の義務化について広報等で周知しているところです。

議員

小中高生や高齢者向けの安全教室、安全な自転車の乗り方やDVDによる安全教育を実施する考えがあるか伺います。

総務課長

高校生や高齢者に対しての安全教育は現在実施しておりませんが、今後、高齢者等については関係機関と協議してまいります。

議員

自転車利用の高齢者の対象人数はどれくらいの人数が伺います。

総務課長

高齢者の自転車利用者は約920人程度であろうかと考えております。

議員

松戸市や野田市において

は補助金が出され、命を守る取り組みが進んでいます。村でも補助金を出す考えがあるか伺います。

総務課長

着用率等の推移、郡市内の状況を鑑みながら、今後検証してまいります。

議員

短時間で見られると聞いているDVDによる教育やヘルメット購入費の助成など、前向きに進めていただきたいと期待いたします。

その他

その他、病害虫駆除の薬剤に含まれているネオニコチノイドの危険性について質問を行いました。



タイムライン、村営住宅、給食費完全無償化を質問

石井 俊雄 議員

タイムラインについて

議員

2022年6月に政府の中央防災会議は国の防災基本計画を改定し、水害などに備えるため「いつ、だれが、何をするか」という役割としてタイムラインの策定を市町村に求めています。村は計画の準備をしているのか伺います。

村長

本村では、地域防災計画、業務継続計画および災害時職員行動計画について、見直しを行っています。

議員

防災ガイドブックには「自治会や自主防災組織で災害が起きたときの安否確認などの役割分担を決めておこう」と書いてあります。

台風到来時など、自治会役員や自主防災役員の「事前周知、事後の被害状況確認」が大事です。自治会長や自主防災役員に周知をしていますか。

総務課長

特に周知はしていない。今後の自治会長会議で自治会長から班長にお願いし、自主防災会議発足時にも要請していきます。

村営住宅について

議員

村営住宅は現在、汲み取りです。

入居者まで本下水を引き込む考えはありますか、水洗トイレは今や常識です。

まちづくり課長

敷地の中に公共枿を設置するのみで、入居者への接

続予定はありません。

議員

一人親家庭の方より「家賃の安い村営住宅に入りたい」お年寄りからは「住宅が老朽化しているので村営住宅に入りたい」との声があります。

空室「8室」を改修して募集しませんか。

まちづくり課長

改修には多額の費用が必要となるので、新たな募集はできないとの結論に至っております。

議員

石井は村営住宅貸付委員会の委員として平成31年の3月18日の会議で「村営住宅の先進地視察」を提案しています。

第一答弁では「同委員会にご審議を頂いたことはありません」とのこと、議事録を再度、検証し答弁をお願いします。

まちづくり課長

当時の議事録を改めて検証させて頂きました。議員のお話にございました「先進地視察」は、参考資料として、提案を頂いています。

議員

4年間、無視されている。貸付委員をバカにするのかと思います。

先日、群馬県の上野村を視察してきました。

人口1100人。村営住宅150世帯が入れる住居を作っていた「収入500万円夫婦二人、子ども二人で月2〜3万円で入居できる」とのことです。

村も先進自治体を視察し

「住宅困窮者、若者対策」として、村営住宅の補修と建て替えを検討していただきたい。

給食費完全無償化について

議員

近隣の長南町、長柄町では第一子から完全給食無償化です。

村が無償化できない障害はありますか。

子ども教育課長

恒久的な経費支出となりますので、村全体の事業を考慮して時期等を考えたい。

議員

今回の役場職員への議長による傷害事件で、村の評判は地に落ちた。どう挽回するのです。

中学3年生までの給食費完全無償化を実施しましょうよ。

村長

数年後には給食費の完全無償化を検討します。



▲村営住宅上野村

議長・議員が出席または参加予定の主な行事

5月	6月	7月	8月	9月
12日 議会定例会5月会議	30日 議会定例会5月第2回会議	4日 長生郡市議員会定期総会 議会定例会7月会議	3日 令和5年度千葉県町村議会議員研修会 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 九十九里地域水道企業団理事會 国民健康保険事業の運営に関する協議會 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会 議会運営委員會	5日～7日 議会定例会9月會議（予定）
23日 議会定例会6月會議	6日～7日 議会定例会6月會議	4日 長生郡市議員会定期総会 議会定例会7月會議	8日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 九十九里地域水道企業団理事會 国民健康保険事業の運営に関する協議會 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会 議会運営委員會	30日 議会定例会9月會議（予定）
24日 議会定例会6月第2回會議	16日 令和5年度一宮地区防犯組合連合會總會 議会定例会6月第2回會議	5日 議会だより編集特別委員會 一松海水浴場海開き式典 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 長生郡監査委員連絡協議會總會	24日 九十九里地域水道企業団理事會 国民健康保険事業の運営に関する協議會 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会 議会運営委員會	29日 議会定例会9月會議（予定）
25日 議会改革特別委員會	20日 議会改革特別委員會	12日 議会だより編集特別委員會 一松海水浴場海開き式典 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 長生郡監査委員連絡協議會總會	25日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 九十九里地域水道企業団理事會 国民健康保険事業の運営に関する協議會 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会 議会運営委員會	28日 議会定例会9月會議（予定）
27日 令和5年度第1回消防委員會	16日 令和5年度一宮地区防犯組合連合會總會 議会定例会6月第2回會議	12日 議会だより編集特別委員會 一松海水浴場海開き式典 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 長生郡監査委員連絡協議會總會	26日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 九十九里地域水道企業団理事會 国民健康保険事業の運営に関する協議會 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会 議会運営委員會	27日 議会定例会9月會議（予定）
30日 議会定例会6月第3回會議	20日 議会定例会6月第2回會議	12日 議会だより編集特別委員會 一松海水浴場海開き式典 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 長生郡監査委員連絡協議會總會	25日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 九十九里地域水道企業団理事會 国民健康保険事業の運営に関する協議會 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会 議会運営委員會	28日 議会定例会9月會議（予定）
30日 議会定例会6月第4回會議	20日 議会定例会6月第2回會議	12日 議会だより編集特別委員會 一松海水浴場海開き式典 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 長生郡監査委員連絡協議會總會	26日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 九十九里地域水道企業団理事會 国民健康保険事業の運営に関する協議會 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会 議会運営委員會	27日 議会定例会9月會議（予定）
長生村都市計画審議會	20日 議会定例会6月第2回會議	12日 議会だより編集特別委員會 一松海水浴場海開き式典 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 長生郡監査委員連絡協議會總會	25日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 九十九里地域水道企業団理事會 国民健康保険事業の運営に関する協議會 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会 議会運営委員會	28日 議会定例会9月會議（予定）

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、傍聴しませんか。※傍聴される方は、役場3階傍聴席入口で、氏名などを記入していただきます。

議会定例会9月會議は
9月5日（火）から開催の予定です。



議会だよりに対するご意見ご感想をお寄せください。

お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局

TEL:32-4744 FAX:32-1177

メールアドレス:

cho-gikai@vill.chosei.lg.jp



編集後記

本号から、新たなメンバーにより、議会だより編集特別委員會の担当をさせていただくことになりました。

議会だよりは、長生村議会の活動を村民の皆さんにお知らせするため、年4回発行しています。

紙面の主な内容は、議会定例会における議案の概要及び審議結果、一般質問の要旨、議会活動の報告等で、村議会議員で構成する議会だより編集特別委員會が編集しています。

発行日は、2・5・8・11月の原則1日の新聞の朝刊に折り込みでお届けしているとともに、その他、村ホームページをはじめ、文化会館等村の施設にも置いてありますので、是非ご一読ください。

編集委員一同、より一層読みやすい紙面づくりに努めてまいります。



後列左から 諸岡 夏輝 委員
阿井 市郎 委員
石川 忠夫 委員
小倉 利一 委員
井下田政美 委員長
芝崎 正信 副委員長